2026 年度公認記録処理要領について

大阪マスターズでは、毎年、年度初めに前年度（1 月 1 日～12 月 31 日）の公認記録の整理をし、結果を「会報」および「ホームページ」に掲載します。大阪マスターズ会員の皆様の公認記録の処理は、日本マスターズの「競技規則、競技運営細則ならびに公認記録処理要領」に則して行います。

1．公認競技会について

以下のいずれかの条件を満たす公認競技会の記録が公認記録となります。

（1）競技会公認の条件

（a）日本マスターズが主催・後援するマスターズ陸上競技会であること。

（b）都道府県または地域マスターズ連盟が主催する競技会・記録会であらかじめ日本マスターズに申請し、認可された競技会であること。

（c）世界マスターズ陸上競技協会（WMA）・アジアマスターズ陸上競技協会（AMA） 主催競技会

＊未登録者が混在している競技会は公認競技会になりません。参加者全員の記録が公認されません。登録が完了していない場合も未登録となります。

＊WMA、AWA 主催の競技会以外の海外での競技会の公認については、都度協議をして決定

（d）マスターズ以外の競技会は、日本陸連、都道府県陸協および協力団体の競技会で日本陸連の競技会日程表（陸連カレンダー）に掲載されている競技会であること。

（2）公認競技会の例

・WMA・AMA 主催競技会など（世界マスターズ選手権やアジアマスターズ選手権など）
・全日本マスターズ陸上競技選手権大会等の日本マスターズ連合主催の競技会
・地域マスターズ陸上競技選手権および都道府県マスターズ連盟が主催する競技会
・日本陸連、都道府県陸協主催競技会、記録会等

2．公認記録について

各種競技会において出された記録については、次の手続きにより公認記録となります。

（1）マスターズ公認記録（1 の(1)の(a)(b)(c)）

・マスターズ主催競技会の記録は日本マスターズの公認記録になります。
・マスターズ主催競技会以外の競技会（1 の(1)の(d)）の記録は、会員から大阪マスターズ事務局への公認記録申請が必要です。大阪マスターズでは、必要資料を確認のうえ、日本マスターズへ公認記録の申請を行います。記録申請の要否は「3.公認申請のルールについて」を参照願います。

（2）ロードレースの記録公認

日本陸連の公認大会で、日本陸連登録者の部門の記録が公認対象です。なお、日本陸連の公認大会であっても途中記録は公認の対象外です。

会員から大阪マスターズへ必要資料を添えて記録申請が必要です。必要資料を確認のうえ、日本マスターズへ公認記録の申請を行います。

（3）大阪マスターズにおける各種目別・年齢クラス別の最高記録の公認

大阪マスターズで年度更新を行い、大阪最高記録として認定します。

3．公認記録申請のルールについて

以下のマスターズ主催競技会の記録申請は不要です。近畿以外のマスターズ競技会や日本陸連公認競技会の記録については、各自が競技会終了後 20 日以内を目途に大阪マスターズ事務局へ申請していただ

く必要があります。大阪マスターズから日本マスターズへの申請期限は競技会終了後 30 日以内です。

＜記録申請が不要な競技会…リザルトが大阪マスターズで把握できる競技会＞

① 大阪マスターズが主催・主管する競技会
② 近畿マスターズ陸上競技選手権
③ 近畿各府県（滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山）のマスターズ主催競技会（記録会含む）
④ 日本マスターズが主催する全日本マスターズ陸上競技選手権大会等の競技会
⑤ WMA や AMA 主催の競技会で、日本マスターズの選手団の一員として参加した場合

＜記録申請が必要な競技会…リザルトが大阪マスターズで把握できない競技会＞

① 近畿以外の地域マスターズや都道府県マスターズ主催の公認大会（選手権大会や記録会等）
（注）日本新・世界新の申請は該当連盟が行うので不要であるが、大阪記録等の申請は必要。
② マスターズ主催以外の日本陸連公認競技会

＜記録の公認申請に必要な書類など＞

①記録公認申請書（ホームページからダウンロードまたは会報記載の申請書）
②その他日本マスターズ競技規則に定める書類および大阪マスターズが指定する下記の書類等

a. 大会のプログラムまたはその写し
b. 申請者氏名が記載された該当種目のスタートリストと該当種目のリザルト
c. リザルトとして申請者の記録証明書を添付するときは、風速や重量の記載があり、大会主催者、審判長、または記録主任のサインがあること
（注）リレー競技の公認は都道府県単位のチームとする。

＜日本記録・世界記録申請に必要な書類など＞

日本記録や世界記録の申請に際し、マスターズの公認競技会については、競技者の申請処理は不要です。ただし、それ以外の競技会での世界新・日本記録の申請については、競技者自身が必要書類等を揃える必要があります。以下の書類が必要になりますが、詳細は事務局にお問い合わせください。

a. 年齢の確認できるもの（健康保険証、運転免許証等の写し、世界記録の場合はパスポートの顔写真の写しが望ましい）を必ず添付すること。（当該年度内であれば一度提出があった場合には、二度目から添付不要）
b. トラック競技については写真判定主任のサインのあるゼロコントロール写真、フィニッシュ写真。3000m以上はラップタイムが必要。
c. フィールド競技は全ての試技の記録が分かるリザルト
d. 競歩、混成競技については日本マスターズの競技規則・細則を参照
e. ロードレース（日本陸連公認競技会で日本陸連登録者の部）
・日本陸連登録者として参加したことが分かるスタートリストと該当する種目のリザルト
・大会要項、競技注意事項、コース図、高低図が記載されたプログラム

＜申請期限および申請先＞

① 世界記録・日本記録の場合、競技会終了後、2 週間以内を目途に速やかに申請してください。
その他の記録は、年度記録更新のため、記録樹立年の翌年 1 月末を最終期限とします。
（注）郵送以外にファックスまたは PDF ファイルのメールでの送付も可。
② 申請先　　大阪マスターズ　事務局